

開放機器紹介

におい識別装置

■機器の概要

におい識別装置は、複合的な「におい」成分を分離・識別・分類することができることから、「におい」に係る商品企画や消費者のニーズ把握等に利用できます。また、「におい」の観点からの消費期限設定や「におい」に係るクレーム処理等の品質管理にも利用できます。

■活用事例の内容

活用例：7種類の花蜂蜜について、におい識別分析により「におい」の違いを数値化しました。

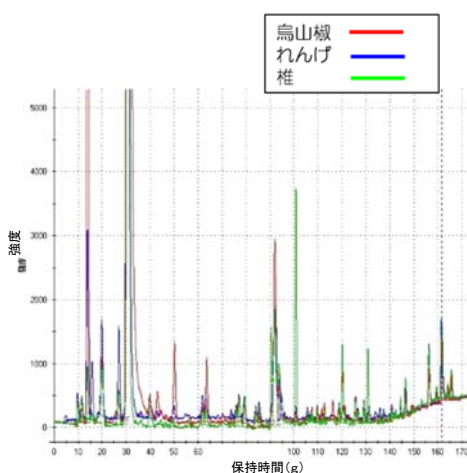
その結果、^{からすざんしょう}烏山椒蜂蜜や^{しい}椎蜂蜜は、他の5つの蜂蜜とは「におい」のバランスに大きな差があることを確認しました。



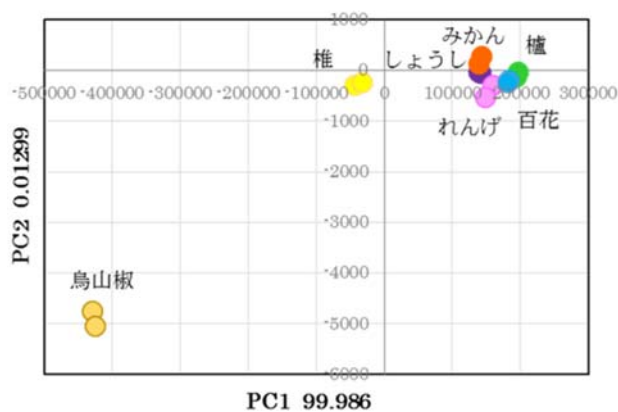
烏山椒の花



烏山椒蜂蜜



におい成分分離パターン



花の違いによる蜂蜜の香りの主成分分析結果

■仕様・留意事項

主な仕様

メーカー名：アルファー・モス・ジャパン（株）

型式：フラッシュGCノーズ HERACLES II

仕様：

- ①複合的な「におい」の違いを分離・識別し、主成分分析による分類が可能です。
- ②識別した「におい」成分の同定及び定量が可能です。
- ③試料間の類似性評価が可能です。



本機器は、「平成25年度補正予算事業 地域新産業創出基盤強化事業（中国地域）」により整備しました。